

◆ 特別会計の決算状況

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引
国民健康保険	43億8,375万円	41億9,972万円	1億8,403万円
後期高齢者医療	3億 591万円	2億9,944万円	647万円
介護保険	27億4,521万円	26億6,404万円	8,117万円
下水道事業	3億6,346万円	3億4,103万円	2,243万円
観光事業	3,250万円	3,146万円	104万円
宅地造成事業	4,920万円	4,907万円	13万円

◆ 水道事業会計の決算状況

区分	歳入	歳出	歳入歳出差引
収益的	7億2,065万円	6億9,990万円	2,075万円
資本的	1億1,382万円	3億8,685万円	△2億7,303万円

◆ 公有財産の状況

区分	土地	建物	山林など	立木推定蓄積・並木杉本数	出資による権利
面積、金額等	445万3,187㎡	13万 653㎡	434万8,036㎡	6万6,838㎡、1本	5億6,954万円

◆ 基金

基金名	前年度末残高	増減	平成29年度末残高
一般会計基金	29億 942万円	1億6,318万円	30億7,260万円
財政調整基金	10億1,666万円	1,687万円	10億3,353万円
減債基金	3億3,563万円	30万円	3億3,593万円
その他基金	15億5,713万円	1億4,601万円	17億 314万円
特別会計基金	1億1,095万円	1億1,220万円	2億2,315万円
合計	30億2,037万円	2億7,538万円	32億9,575万円

◆ 町債の現在高

	前年度末残高	借入額	元金償還額	平成29年度末残高
一般会計	115億 358万円	11億 220万円	9億4,693万円	116億5,885万円
うち臨時財政対策債	59億9,880万円	5億5,900万円	3億6,057万円	61億9,723万円
下水道事業特別会計	16億1,514万円	2,340万円	9,713万円	15億4,141万円
水道事業会計	29億6,090万円	5,400万円	1億8,580万円	28億2,910万円
合計	160億7,962万円	11億7,960万円	12億2,986万円	160億2,936万円

◆ 財政健全化比率等の公表

いずれの指標も基準を下回っており、健全な状況です。

指標	H28	H29	早期健全化基準	説明
実質赤字比率	—	—	13.88%	一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率で、黒字のため該当ありません。
連結実質赤字比率	—	—	18.88%	全会計を対象とした実質赤字額または資金不足額の標準財政規模に対する比率で、黒字のため該当ありません。
実質公債費比率	8.8%	8.5%	25.0%	一般会計等が負担する地方債の元利償還金などの標準財政規模に対する比率（過去3カ年の平均）です。
将来負担比率	59.2%	55.5%	350.0%	一般会計等において将来的に支出することが見込まれる額から、充当可能財源を控除した額の標準財政規模に対する比率です。
資金不足率	—	—	20.0%	各特別会計における資金不足比率は、資金不足を生じた公営企業はないため、該当ありません。